製品名称	パブリック向け ウォシュレット® 一体形便器	エントリー No.	2219
		サステナブル・プロダクト賞 エントリー	有 ・ 無

空間がスッキリ仕上がるローシルエットのウォシュレット一体形便器

段差やすき間の少ないデザイン

スッキリとしたローシルエット形状
段差や隙間の少ない美しいデザイン
なので、汚れがたまりにくく
お掃除もしやすい

発電式エコリモコン

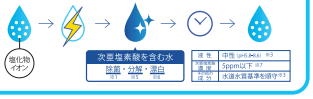
ボタンを押すと発電し、その電力で作動
乾電池交換や電源工事が不要です
便器洗浄のボタンは公共トイレ操作系JIS対応

ノズルきれいでキレイが長持ち

トイレ使用後に「きれい除菌水※1」がノズルの内側・外側を自動で洗浄・除菌（手動でもご使用できます）

きれい除菌水とは？

「きれい除菌水※1」は水※2に含まれる塩化物イオンを電気分解して作られる除菌成分（次亜塩素酸）を含む水です。薬品や洗剤を使わず、水から作られます。次亜塩素酸は安全性の観点から水道水質基準※3の範囲内の濃度で作られており、安全※3でさらに時間がたつともとの水に戻る※4ので環境にやさしいのが特長です。



※1 きれい除菌水の除菌効果　試験機関：（一財）北里環境科学センター　試験方法：電解水の除菌効力試験　除菌方法：電解した水道水と菌液を混合し除菌効果を確認　試験結果：99%以上（実使用での実証結果ではありません）　効果効能：きれい除菌水は、汚れを抑制するもので清掃不要になるものではありません。使用・環境条件（水質、対象物の材質・形状、汚れの程度など）によっては、効果が異なります。水道水を除菌したという意味ではありません。　※2 水道水および飲用可能な井戸水（地下水）です。　※3 きれい除菌水の水質安全性　試験機関：（一財）岐阜県公衆衛生検査センター　試験方法：電解水の水道水質基準適合性調査試験　検体：電解した水道水／電解水の原水回収後の水／寿命末期の電解槽で電解した水道水　試験結果：水道水質基準を100%順守　※4 きれい除菌水の原水回収特性　試験機関：（一財）日本食品分析センター／（一財）岐阜県公衆衛生検査センター　試験方法：電解水の原水回収特性試験　検体：電解した水道水　試験結果：約3時間にて原水回帰　※5 きれい除菌水の分解効果　試験機関：（一財）日本食品分析センター／（株）東レリサーチセンター　試験方法：オレイン酸の電解水による分解試験／タンパク質分解立証試験　検体：オレイン酸（電解水浸漬）／BSA（電解水浸漬）　試験結果：95%以上分解（実使用での実証結果ではありません）／79%分解（実使用での実証結果ではありません）　※6 きれい除菌水の漂白効果　試験機関：（一財）日本食品分析センター　試験方法：実際の色素成分における「きれい除菌水」の漂白効果　検体：クロロピリン水溶液（電解水浸漬）　試験結果：50%以上漂白（実使用での実証結果ではありません）　※7 きれい除菌水の有効塩素濃度　試験機関：（一財）岐阜県公衆衛生検査センター　試験方法：電解水の有効塩素濃度測定試験　検体：電解した水道水　試験結果：5ppm（WHO飲料水水質ガイドライン値）以下　【ノズルきれい】　試験機関：（一財）日本食品分析センター　対象部分：ノズル表面全体および通水路　試験方法：除菌効果試験　除菌方法：電解した水道水により洗浄　試験結果：99%以上（除菌効果は試験機関による実験結果であり、実使用の実証結果ではありません）すべての菌を除菌できるわけではありません。

TOTO